2020年度通常枠　草の根活動支援助成

甲信地域支援と地域資源連携事業

－こども若者が自ら課題解決する力を持てる地域づくり事業－

甲信地域休眠預金等活用コンソーシアム

構成団体
（山梨県）認定特定非営利活動法人富士山クラブ
（長野県）公益財団法人長野県みらい基金

a.　これまでの実績

長野県みらい基金

2019年度　通常枠草の根活動支援助成　7団体
2020年度　新型コロナウイルス対応緊急支援助成　20団体
2020年度　通常枠草の根活動支援助成　甲信地域【募集中】

富士山クラブ

2020年度　通常枠草の根活動支援助成　甲信地域【募集中】

甲信地域休眠預金等活用コンソーシアム

2団体でコンソーシアムを組み、2020年度通常枠資金分配団体として採択、
山梨県・長野県で実行団体（助成期間2021年4月～2024年3月）を募集

b. 現在の募集状況（公募締切　3月3日17時）

【事　業　名】　甲信地域支援と地域資源連携事業

【助成事業種別】　草の根活動支援事業

【事業実施期間】　2021年度～2023年度

【募集実行団体】　5～7団体

【助成総額】　75,000,000円

【１団体あたりの助成総額】900万～1,500万円（上限及び目安）

【事業実施地域】　山梨県、長野県

【事業による成果目標】

社会課題の解決を担う若者の能力開発支援

若者たちが地域を元気にする原動力、推進力となる

SDGｓ　多様なアプローチ

地域と連携・協働

休眠預金等活用制度を使ってみよう

認定NPO法人富士山クラブ　青木直子

甲信地域に暮らす子ども若者たちが、自分の暮らす地域社会の一員として、地域への愛着や誇りを持ち、地域を変えていく推進力となっていくことを目標に、子ども若者そして彼らをとりまく地域社会の皆さんとともに、環境整備、人材育成、ビジネス創造に取り組む実行団体を求めています。

・甲信地域の多様な自然環境、歴史、文化、産業といった資源を掘り起こし、この地域資源を活用し、若者たち自らの地域発「地域創生プログラム」が生みだされる。
・子ども若者たちが集い、学びや経験を共有し、地域を変えるアイデアを創造し実践できる「居場所」が生まれる。
・若者、農業者、地域住民、移住者等が集い、地域資源を発掘、開発していくプロジェクトが育つ。
・地域の資源を掘り出し、見つけ、組み立て魅力的な暮らしを提案する、地域のさまざまなステークホルダーと連携したソーシャルビジネスを立ち上げる。
・持続可能な暮らし方につながる資源循環のしくみをつくるグリーンビジネスが始まる。

地域の課題をしっかりとらえ、地域に定着し継続していくことのできる事業を期待します。こども若者自身が自ら道を開き、多様な生き方ができる、それができる社会のしくみや環境が整う、地域の困難な状況や課題にしなやかに適応できる人材が育っていく、そのような地域づくりを、私たちは資金面（助成金）、非資金面（伴走支援）で応援します。

c.制度について見えてきた課題

山梨県では実行団体募集が始まったばかりですが

・休眠預金等活用制度

・資金分配団体

・実行団体

・社会的インパクト評価

d.これから関わる方へのメッセージ

・地域の社会課題を深堀して、地域にあった課題解決

・組織基盤を強化
　説明責任、ガバナンス・コンプライアンス、評価
　伴走支援

・多様な視点でアプローチ

・連携・協働　地域でつながる、ひろがる